

マニフェスト大賞エ リア選抜に認定され ました

マニフェスト大賞は、地方自治体の議会や首長などや地域主権を支える住民などの、優れた活動を募集し、表彰しているものです。

これにより地方創生を推進する方々に栄誉を与え、さらなる意欲向上を期するとともに、優れた取り組みが広く知られ、互いに競うようにまちづくりを進める「善政競争」の輪を拓げるために設けられました。

マニフェスト大賞実行委員会が主催し、早稲田大学マニフェスト研究所などが共催で開催しており、今年で16回目となりました。

議会では、今年初めて応募し、様々な部門がある中で、躍進賞部門（マニフェスト・議会改革を中心、大きな躍進を見せたものなど）にエント

リーをしました。応募した取り組み内容は、これまでの井戸ばた会議と議会基本条例についてです。

応募総数が2,730件あり、この中からエリア選抜（優秀賞候補）が選ばれます。そこから各部門の受賞者（優秀賞）が選ばれ、さらには各部門の最優秀賞が選ばれます。

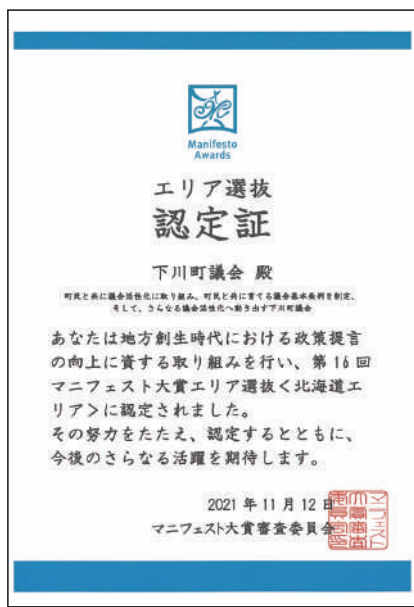
今回は、応募した取り組み内容が評価され、北海道のエリア選抜3件のうちの1つに選ばれました。

今後も、さらなる議会改革を取り進め、高みを目指していきたいと思えます。

議会モニター からのご意見 ・ご感想

議会モニターの方々から、令和3年9月定例会議や、議会だより第194号について寄せられたご意見などの一部を紹介いたします。

これらのご意見を参考に、議会活動の活性化や、よりよい議会運営につなげていきます。



質問の内容・要旨	回答
「議会だより」は発行回数が決まっていると思うので、全ての文書質問を掲載するのは難しいと思いますが、「別冊議会だより」みたいな形で全てを読みたい。	文書質問に対する回答が得られ次第、ホームページにて全て公表しています。
決算審査の説明・意見は誰の発言なのかかわかると良いと思う。 レイアウトも見やすく、内容も簡潔にまとまっているのでわかりやすい。 声に出して読むことで、案外すんなりと入ってきました。	説明は所管課の職員からとなっております。 また、付帯意見については、決算審査委員会としての意見となっております。 今後も「読みやすい」、「読んでもらいやすい」議会だよりの発行に努めます。

編集後記

下川商業高校の生徒が議会の見学に訪れました。議場で生徒から一問一答方式で質問を受け、高校生の疑問に議員が答えました。

その後、アンケートに答えていただき、その回答は議会運営委員会で情報共有をしました。なかでも建設的な意見については「町の問題」として対応できないかとの意見もあり、アンケートの回答から活発な委員間討議となりました。

議会から井戸ばた会議の代替としてホームページ上でのご意見の募集をしました。コロナ感染症対策によって集会等に制限されてしまいましたが、多様な意見を伺う形を試行錯誤しながら、町民の声に応えていく努力を続けていきます。



議会広聴広報特別委員会
(議会だより編集委員会)

- | | | | |
|------|------|------|---------|
| 委員長 | なか 中 | た 田 | ごうの 豪之助 |
| 副委員長 | お 小 | ぼら 原 | よし 仁 |
| 委員 | あ 我 | び 孫 | ひろ 洋 |
- (小原)

しもかわ議会だより

第195号

2022年(令和4年)
2月1日発行

発行 北海道下川町議会
編集 議会広聴広報特別委員会
〒098-11206
上川郡下川町幸町63番地

●電話番号(代表) 4-255-11
●FAX番号(代表) 4-255-17
●行政情報告知端末番号(直通) 4-255-1108
●E-mail s-gikai@town.shimokawa.hokkaido.jp